

歳出決算額の推移

普通会計

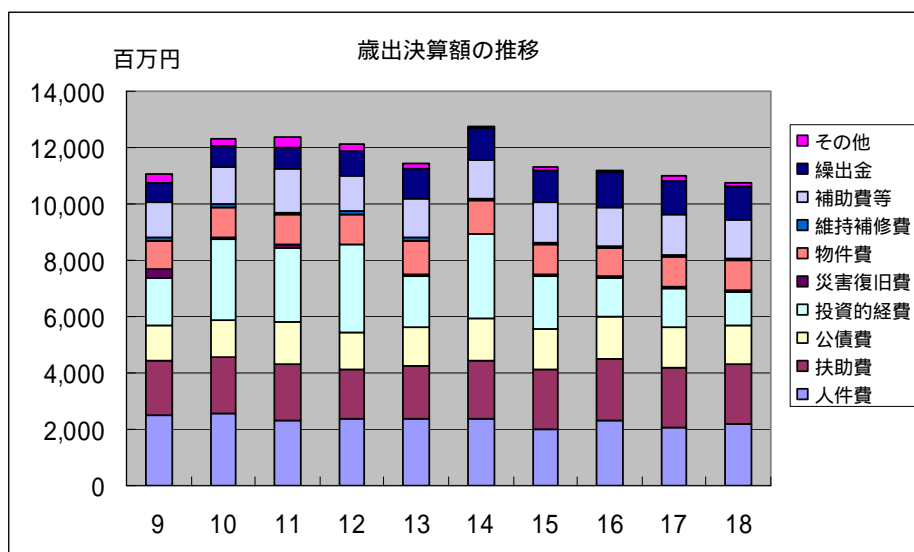
平成14年度を除くと、平成10、11年度をピークに歳出決算額は減少に転じています。

平成14年度は、青豊高校用地取得事業により、普通建設事業が大幅に増加したことによるものです。

(単位:百万円)

区分	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	
義務的経費	人件費	2,526	2,568	2,283	2,349	2,359	2,402	1,972	2,336	2,057	2,164
	扶助費	1,911	1,991	2,042	1,752	1,884	2,066	2,143	2,194	2,128	2,118
	公債費	1,228	1,314	1,460	1,338	1,407	1,458	1,448	1,455	1,443	1,401
投資的経費	普通建設	1,698	2,853	2,635	3,109	1,783	2,995	1,864	1,364	1,382	1,179
	災害復旧	295	78	124	18	52	4	23	69	45	63
その他	物件費	1,052	1,079	1,060	1,070	1,205	1,188	1,090	1,033	1,052	1,054
	維持補修費	114	119	112	106	107	97	84	79	76	73
	補助費等	1,249	1,331	1,510	1,234	1,416	1,347	1,406	1,369	1,453	1,385
	繰出金	681	711	774	918	1,056	1,107	1,107	1,210	1,198	1,207
	その他	325	260	349	239	139	101	196	96	164	106
計	11,079	12,304	12,349	12,133	11,408	12,765	11,333	11,205	10,998	10,750	

表示単位未満四捨五入の関係で合計と一致しない箇所があります。



(用語解説)	
義務的経費	
人件費	職員給与や議員報酬など
扶助費	生活保護に要する経費、児童や高齢者及び障害者などに対するサービスに要する経費 12年度の減少は介護保険制度の開始による
公債費	市債の元金や利子の支払いなど
投資的経費	
普通建設事業費	道路・公園・学校・区画整理事業など社会資本形成に要する経費
災害復旧費	台風、大雨等による災害復旧に要した経費
その他	
物件費	印刷製本費、備品購入費、コンピューターの使用料などに要する経費
維持補修費	公共施設の維持補修費
繰出金	公共下水道、国民健康保険、老人保健、介護保険などの特別会計への繰出金 12年度から介護保険制度開始
その他	貸付金、基金への積立金など